

名古屋大学博物館野外観察園展示室の展示記録 2022年3月から2023年12月まで

Record of the exhibition at the Nagoya University Museum Botanical Garden
from March 2022 to December 2023

吉野 奈津子 (YOSHINO Natsuko)¹⁾・宇治原 妃美子 (UJIHARA Kimiko)²⁾・
高橋 一誠 (TAKAHASHI Issey)³⁾

1) 名古屋大学全学技術センター

Nagoya University Technical Center, Nagoya University, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 464-8601, Japan

2) 名古屋大学博物館

Nagoya University Museum, Nagoya University, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 464-8601, Japan

3) 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)

Institute of Transformative Bio-Molecules (WPI-ITbM), Nagoya University, Fro-cho, Chikusa-ku, Nagoya, 464-8601, Japan

名古屋大学博物館野外観察園展示室で2022年3月から2023年12月までに名古屋大学博物館のサテライト展示を6つ行った。本報告はその記録で、各展示の展示作品を紹介する。チラシの作成は宇治原、展示の企画、展示者との調整は吉野と宇治原で行っている。展示物作成に関しては(1)、(4)の「友の会写真サークル写真展」については写真サークル会員が行い、(2)名古屋大学サイエンスコミュニケーションアート展 建築家と造園家による「樹齢670年の大杉保存活用プロジェクトの紹介」については高橋が作成と展示レイアウトを行っている。(3)実の表皮顕微鏡写真展、(5)写真展「顕微鏡で観る野外観察園」、および(6)写真展「名大生研による“名大”のここにいる可愛い鳥たち」については、宇治原が展示物の作成と展示レイアウトを行い、一部吉野も担当している。(3)、(5)の詳細については宇治原ほか(2025a)、(6)は宇治原ほか(2025b)を参照されたい。

(1) 友の会写真サークル写真展 (Web・セミナーハウス展示) (図1, 2)

主催：名古屋大学博物館

会期：2022年3月1日(火)～2022年6月30日(金) (Web展示)

2022年4月18日(月)～2022年7月1日(金) (セミナーハウス展示)

入園者数：423人

ギャラリートーク：2022年5月13日(金)

ギャラリートーク参加者数：8人

担当：吉野 奈津子 (名古屋大学博物館)

展示品： 写真 (30点)

輝く湖面で

若鳥の飛翔

黄昏時

静寂の里

朝霧湧いて

冬の訪れ

光り輝く極楽鳥

吸蜜小休止



博物館友の会 写真サークル **写真展**

会期 2022.4.18 (月) ▶ 7.1 (金)
10:00-16:00 休園日:土・日・祝日

会場 名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2階

ギャラリートーク開催
5/13(金)10:00-12:00写真展会場内にて
会員が出席作品について解説します。
入退場自由、どなたでも参加できます。

お問い合わせ 名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL 052-789-5767 WEBSITE <http://www.num.nagoya-u.ac.jp/>
WEB写真展 公開期間 3/1-5/30

地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口徒歩8分
※ご来場には公共交通機関をご利用ください



図1 「博物館友の会写真サークル写真展」チラシ.



図2 「博物館友の会写真サークル写真展」展示室の様子.

場所取り合戦	梅の香りに包まれて	願い	優美な桂昌院桜
みいつけた!	解き放たれたとき	烈風に抗う	晩秋
皇帝ダリアとアブ	我動じず	日泰寺五重塔	初夏の花火
ツワブキ(石菖)の綿毛		わらぼっちの中の冬牡丹	
十和田湖の幻想に包まれて		光に包まれ色とりどりの傘	
冬化粧した晩秋の御嶽		田竜の滝溪谷 天河滝	
田竜の滝溪谷 森の世代交代		アセビ(馬酔木)の髪飾り	
春山の出会い		穏やかな春	

(2) 名古屋大学サイエンスコミュニケーションアート展 建築家と造園家による
「樹齢670年の大杉保存活用プロジェクトの紹介」(図3-5)

主催：名古屋大学博物館・名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)

会期：2022年7月19日(火)～2022年8月12日(金)

入園者数：501人



図3 「樹齢670年の大杉保存活用プロジェクトの紹介」ポスター。

名古屋大学サイエンスコミュニケーションアート展
@ 博物館野外観察園セミナーハウス



**樹齢670年の
大杉保存活用
プロジェクト**

会場：セミナーハウス2F 展示室
7.19 [tue]~8.12 [fri] 10:00 - 16:00
(休開：土・日曜日)

**水の中の小さな
生き物小物づくり**

会場：セミナーハウス1F 実験室
ワークショップ (参加無料)
8.9 [tue]~8.12 [fri] 10:00 - 14:00

微生物万華鏡

主催：
名古屋大学博物館
名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所

連絡先：
名古屋大学博物館事務室 Tel: 052-789-5767
Website: <http://www.num.nagoya-u.ac.jp/>

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM)
リサーチプロモーションディビジョン (RPD)
Email: [rpd\[at\]itbm.nagoya-u.ac.jp](mailto:rpd[at]itbm.nagoya-u.ac.jp)
Website: <https://www.itbm.nagoya-u.ac.jp/rpd/>

協力：
名古屋大学サイエンスコミュニケーション研究会

図4 「微生物万華鏡・水の中の小さな生き物づくり」ポスター。



図5 「樹齢670年の大杉保存活用プロジェクトの紹介」展示室の様子。

関連ワークショップ：「微生物万華鏡・水の中の小さな生き物づくり」

開催日：2022年8月9日（火）～2022年8月12日（金）

ワークショップ参加者：155人

担当：宇治原 妃美子（名古屋大学博物館），高橋 一誠（名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所），吉野 奈津子

展示作品：

神明大杉再生活用事業紹介ポスター（15点）

造園家，建築家紹介ポスター（1点）

大杉写真（2点）

大杉丸太（1点）

大杉を利用した研究紹介パネル（1点）

動画「樹齢670年の大杉活用プロジェクト」（1点）

屋外タペストリー（5点）

屋外大型大杉写真（1点）

（3）実の表皮顕微鏡写真展（図6，7）

主催：名古屋大学博物館

会期：2022年10月11日（火）～2022年12月23日（金）

入園者数：809人

協力：加藤 優太（生命農学研究科博士後期課程3年）

関連ワークショップ：実の表皮を顕微鏡で見よう

開催日：2022年10月15日（土）

ワークショップ参加者：10人（Web申込制，先着順）

担当：宇治原 妃美子，吉野 奈津子

展示品：

ごあいさつ（1点）

実の表皮顕微鏡写真タペストリー（13点）

クイズ（3点）

顕微鏡観察用具一式

記念グッズ紹介パネル（1点）

植物標本（6点）

顕微鏡観察の様子の動画（1点）

ご感想ボード（1点）

実の表皮

顕微鏡写真展

2022.10.11 [tue] → 12.23 [fri]
10:00-16:00 土日祝休み(10/15は開園)

会場:名古屋大学博物館 野外観察園
セミナーハウス2F

ワークショップ開催します!
「実の表皮を顕微鏡で見てみよう!」
講師:加藤 優太 (名古屋大学大学院生命科学研究科 博士後期課程3年)
開催日時:10月15日(土)14:00-15:00
会場:野外観察園セミナーハウス
参加人数:10名 ※13:45より整理券を配布
対象:小学生以上 参加無料

新型コロナウイルス対策についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。ご来園の際は、マスクを必ず着用してください。発熱や咳等の風邪症状の見られる方のご参加は控えください。・感染予防のため、手洗いの徹底をお願いします。

Nagoya University Museum
名古屋大学博物館

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp/
地下鉄名城線名古屋駅1番出口徒歩8分 公共交通機関でお越しください
主催:名古屋大学博物館
撮影:加藤 優太 名古屋大学大学院生命科学研究科 植物生理形態学研究室 博士後期課程3年
※開館情報などの最新情報はホームページ等でご確認ください

図6 「実の表皮顕微鏡写真展」チラシ.



図7 「実の表皮顕微鏡写真展」展示室の様子.

(4) 博物館友の会写真サークル写真展 (図 8, 9)

主催：名古屋大学博物館

会期：2023年3月6日（月）～2023年5月26日（金）

入園者数：949人

ギャラリートーク：2023年4月14日（金）

ギャラリートーク参加者：8人

担当：吉野 奈津子

展示作品：写真（30点）

時（ねぐら）へ帰る	森の忍者	春を告げる	大樹の息遣い
徳川園の冬牡丹	花曇り	名庭の涼風	すくすく育て
誰（た）そ彼（かれ）	春爛漫	ゆったり舟遊び	三つ子並んで
夕餉を求めて	家路を急ぐ	旅路のひと時	冬支度
寒を遊ぶ	雪の花満開	倒木とヤブデマリ	噴水広場



博物館友の会 写真サークル
写真展

会期 **2023.3.6** (月) ▶ **5.26** (金)
10:00-16:00 休園日:土・日・祝日

会場 **名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2階**

お問い合わせ **名古屋大学博物館** 〒464-8601 名古屋市中種区不老町
TEL 052-789-5767 WEBSITE <http://www.num.nagoya-u.ac.jp/>

入場無料

ギャラリートーク開催
4/14(金)10:00-12:00写真展会場内にて
会員が出展作品について解説します。
入退場自由、どなたでも参加できます。

地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口徒歩8分
※会場には公共交通機関をご利用ください

図8 「博物館友の会写真サークル写真展」チラシ。

秋も深まり
ポットライト
NO CAT NO LIFE,
コウノトリ「なでしこ」

妖火現る？

わたしのふるさと アオスジアゲハ一瞬のス
こんな花があるのか？
葉っぱを眺めるチンパン君
千利休が愛した侘助（わびすけ）



図9 「博物館友の会写真サークル写真展」ギャラリートークの様子。

(5) 写真展「顕微鏡で観る野外観察園」(図10, 11)

主催：名古屋大学博物館

会期：2023年6月6日（火）～8月31日（木）

入園者数：1387人

協力：加藤 優太（生命農学研究科博士後期課程3年）

関連ワークショップ：植物を顕微鏡で見てみよう

開催日：2023年6月10日（土）

ワークショップ参加者：10名（Web申込制，先着順）

担当：宇治原 妃美子，吉野 奈津子

展示品：

ごあいさつ（1点）

超大型拡大顕微鏡写真（2種8点）

野外観察園名物植物の顕微鏡写真タペストリー（5点）

花・茎・葉の顕微鏡写真タペストリー（6点）

特殊な顕微鏡法で観る植物顕微鏡写真パネル（1点）

植物模式図（1点）

顕微鏡で観る野外観察園MAP

クイズコーナー（3点）

顕微鏡観察道具一式

ご感想ボード（1点）

2023.6.6[tue] → 8.31 [thu]
 10:00-16:00 開館日:月曜-金曜
 (夏季休館 8/11(祝)~8/20(日)、6/10(土)は特別開館)
 入場無料

Photo Exhibition The Garden under Microscope

0.1mm

ワークショップ開催します!
 「植物を顕微鏡で見よう!」
 講師:加藤 優大 (名古屋大学大学院生命農学専攻 博士後期課程3年)
 開催日時:6月10日(土)14:00-15:00
 会場:野外観察園セミナーハウス
 対象:小学生以上 参加無料
 WEB事前申込制先着10名、申込開始
 申込開始5/18(木)13:00~

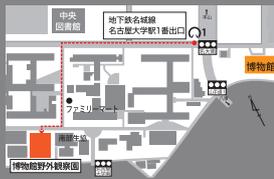


写真展
 顕微鏡で観る
 野外観察園

名古屋大学博物館野外観察園サテライト展

0.1mm

会場:名古屋大学博物館 野外観察園
 セミナーハウス2F



名古屋大学博物館 〒464-8601 名古屋南千種区不老町
 TEL: 052-789-5767 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp
 地下鉄名鉄線名古屋大学駅1番出口徒歩6分 公共交通機関でお越しください

主催:名古屋大学博物館
 撮影:加藤 優大 名古屋大学大学院生命農学専攻 植物生理形態学研究室 博士後期課程3年

図10 写真展「顕微鏡で観る野外観察園」チラシ.



図11 写真展「顕微鏡で観る野外観察園」展示室の様子.

(6) 写真展 名大生研による“名大”のここにいる可愛い鳥たち (図12, 13)

主催：名古屋大学博物館

会期：2023年10月2日(月)～12月22日(金)

入園者数：1555人

協力：三宅 且将(情報学部4年, 生物研究会サークル)

関連イベント：名大東山キャンパス鳥観察会&写真展ギャラリートーク

開催日：2023年11月23日(木・祝)

イベント参加者：25人(Web申込制, 先着順)

担当：宇治原 妃美子, 吉野 奈津子

展示品：

ごあいさつ(1点)

野外観察園・南部生協周辺エリア紹介タペストリー(4点)

鏡ヶ池エリア紹介タペストリー(4点)

写真展 名大生物研撮影による
“名大”のここにいる!
可愛い鳥たち
2023.10.2[mon] → 12.22[fri]

開館時間 10:00-16:00(土日祝休み) ※10/21(土)は特別開館
会場 名古屋大学博物館
野外観察園セミナーハウス2F

入場無料

名大で見られる鳥たちを場所とともに紹介します。鳥の可愛さ、名大の環境の多様さを感じていただけたら嬉しいです。

名大東山キャンパス 鳥観察会&写真展ギャラリートーク開催します!
講師:名古屋大学生物研究会(学生サークル)の皆さん
開催日時:11月23日(木・祝)9:00-11:30
集合場所:野外観察園セミナーハウス
対象:どなたでも(小学生以下は保護者と参加)
WEB事前申込制 先着15名・参加無料
申込開始11月7日(火)13:00～
www.num.nagoya-u.ac.jp/20231022.html

Nagoya University Museum
名古屋大学博物館
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL: 052-789-5767 HP: www.num.nagoya-u.ac.jp
地下鉄名城線名古屋大学駅1号出口徒歩8分 ※公共交通機関でお越しください
主催:名古屋大学博物館 撮影:名古屋大学生物研究会
※開館情報などの最新情報はHP等でご確認ください

中央 図書館 地下鉄名城線 名古屋大学駅1号出口 博物館
ファミリー 博物館
博物館野外観察園

図12 写真展「名大生研による“名大”のここにいる可愛い鳥たち」チラシ。



図13 写真展「名大生研による“名大”のここにいる可愛い鳥たち」展示室の様子.

農学部・理系食堂エリアタペストリー (4点)

森林エリアタペストリー (4点)

運動場周辺エリアタペストリー (4点)

よんたくクイズ (4点)

トリ剥製 (3点)

ご感想ボード (1点)

引用文献

宇治原 妃美子・吉野 奈津子・加藤 優太・西田 佐知子 (2025a) 植物顕微鏡写真を利用した野外観察園サテライト展示および顕微鏡観察会. *名古屋大学博物館報告*, **40**, 35-50.

宇治原 妃美子・吉野 奈津子・三宅 且将 (2025b) 野外観察園サテライト展示「写真展“名大”のここにいる！可愛い鳥たち」. *名古屋大学博物館報告*, **40**, 1-8.

